

取扱説明書

品名

システムコントローラ 49-373型

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社	〒550	大阪市西区千代崎3-2-95	☎	大阪 06(586)3200
南部支社	〒590	堺市住吉橋町2-2-19	☎	堺 0722(38)1131
北部支社	〒569	高槻市藤の里町39-6	☎	高槻 0726(71)0361
東部支社	〒578	東大阪市稲葉2-3-17	☎	河内 0729(62)1131
兵庫事業本部	〒650	神戸市中央区東川崎町1-8-2	☎	神戸 078(360)3100
京都支社	〒600	京都市下京区中堂寺粟田町1	☎	京都 075(311)7381
奈良支社	〒631	奈良市学園北2-4-1	☎	奈良 0742(44)1111
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1-5	☎	和歌山 0734(31)2481
姫路支社	〒670	姫路市神屋町4-8	☎	姫路 0792(85)2221
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6-57	☎	豊岡 0796(23)2221
滋賀支社	〒525	草津市西大路町5-34	☎	草津 0775(62)5311
滋賀東支社	〒522	彦根市大東町12-11	☎	彦根 0749(22)3131
(長浜営業所)	〒526	長浜市南呉服町3-4	☎	長浜 0749(62)7171
本社・ガスビルサービスセンター	〒541	大阪市中央区平野町4-1-2	☎	大阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

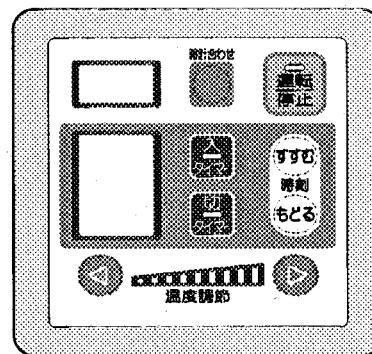
【おねがい】

ガスくさいときは、ガス栓を閉め、窓を全開にして（火気に注意して）大阪ガス支社、サービスショップにご連絡ください。

SAN8153

このたびは、システムコントローラをお買い上げくださりまして、ありがとうございました。

- この説明書をお読みになって、正しくご使用ください。
- 熱源機本体の取扱説明書も、合わせてお読みください。
- この説明書は、いつでもご覧になれるところに保管してください。



49-373型

目次

特長	1
必ずお守りください (安全上の注意)	2
各部のなまえとはたらき	3
使いかた	
時計の合わせかた	5
運転/停止のしかた	6
タイマー運転のしかた	7
温度調節のしかた	9
アフターサービスについて	10

大阪ガス

特長

- 手動による運転・停止以外に、タイマーにより運転・停止ができます。(1日各1回)
- 時計表示機能付です。
- 室温検知機能付で、室温を9段階で調節できます。

必ずお守りください(安全上の注意)

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	意味
	特定しない一般的な禁止		分解禁止

お願い

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

リモコンの掃除



禁止

- リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
変形する場合があります。
- ぬれた手でのご操作は、しないでください。
故障の原因になります。



リモコンの分解禁止



分解禁止

- リモコンは絶対に分解しないでください。
故障の原因になります。



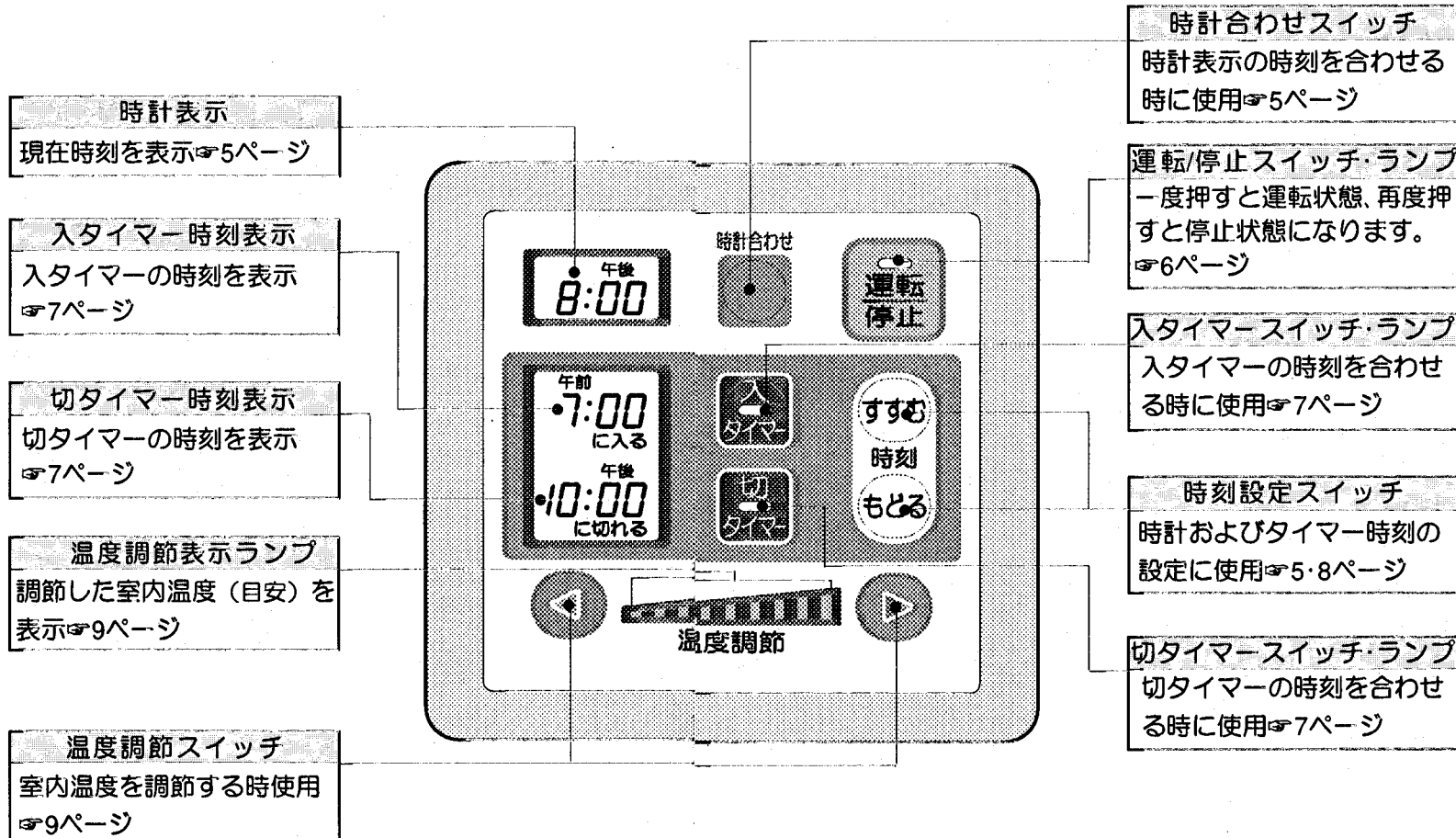
火気接近禁止

- 火気を近づけないでください。
変形・変色する場合があります。

無理な取り扱い禁止

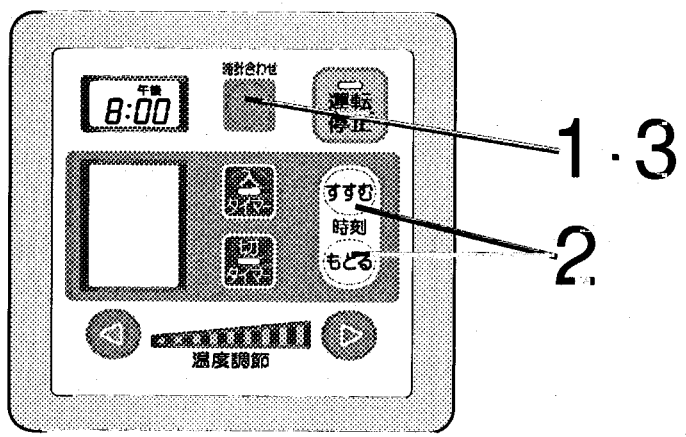
- 無理な取り扱いや強引な操作は、やめてください。
故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき



使いかた 時計の合わせかた

運転/停止スイッチに関係なく設定できます。



1 「時計合わせ」スイッチ 押す

時計表示が点滅
(使い初めは午前6時
で点滅します。)

2 時刻を合わせる

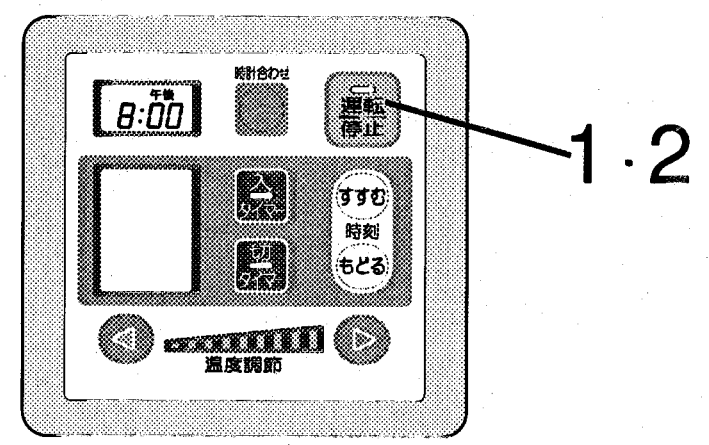
1度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。
(例：午後8時のとき)

3 「時計合わせ」スイッチ 押す

点滅から点灯に変わり
時計が動きます。

点滅

使いかた 運転/停止のしかた



運転する時 **1 「運転/停止」スイッチ 押す**

運転ランプが点灯
(熱源機が自動的に
運転を始めます。)

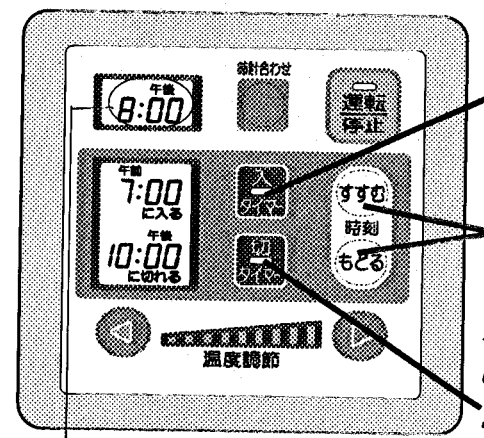
停止する時 **2 「運転/停止」スイッチ 押す**

運転ランプが消灯
(熱源機が自動的に
運転を止めます。)

使いかた タイマー運転のしかた

入タイマー

設定した時刻に運転を開始させることができます。



入タイマーの場合

1・3

2

切タイマーの場合

1・3

切タイマー

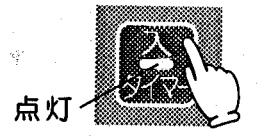
設定した時刻に運転を終了させることができます。

運転前の準備

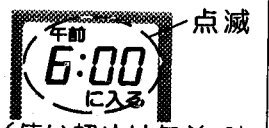
時計（現在時刻）があっているか確認してください。

時計の合わせかた 6ページ

1 「入タイマー」スイッチ 押す



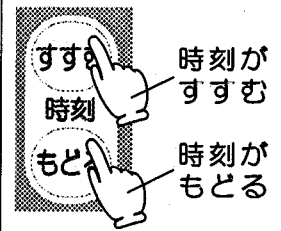
点灯
入タイマーランプが点灯



点滅
(使い初めは午前6時で点滅します。)

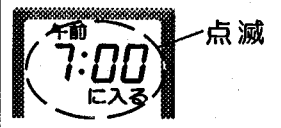
時刻を変更しない時

2 時刻を設定する



1度押すごとに10分ずつ、押し続けると早く変わります。

(例：入タイマー 午前7時のとき)



(例：切タイマー 午後10時のとき)



時刻を変更しない時

3 「入タイマー」スイッチ 押す

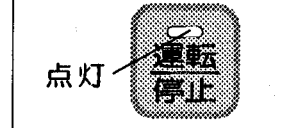


点灯
設定時刻表示が、点滅から点灯に変わると設定完了です。



待機状態

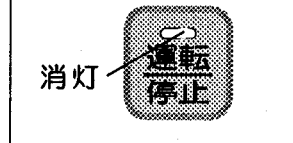
設定時刻になると、運転を開始します。



待機中にタイマー運転をやめたい時は、

手順3と同じスイッチを押す

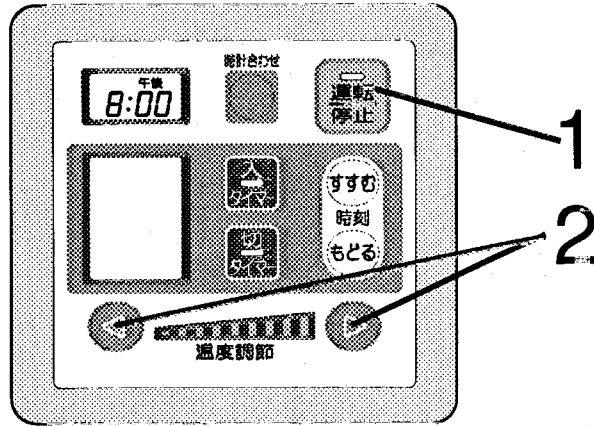
設定時刻になると、運転を終了します。



待機状態

使いかた

温度調節のしかた



1 「運転/停止」スイッチを押す

点灯

運転ランプが点灯

2 「温度調節」スイッチで温度を調節する

温度調節

←点灯が移動→

温度が下がる

温度が上がる

調節に対応したランプ（1箇所）が点灯
・使い始めは中央のランプが点灯します。

アフターサービスについて

サービスを依頼される時



- 異常のあるときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

連絡していただきたい内容

- ・品名（49-373型）
- ・お買い上げ日（保証書をご覧ください。）
- ・異常の状況（できるだけくわしく）
- ・ご住所・ご氏名・電話番号
- ・訪問ご希望日

保証について

- この製品には保証書がついています。必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているか確認してください。保証書の内容をよくお読みになってください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。